

# Chapel News

2008年10月 No.10

## 「徳は孤ならず」

「徳」という漢字には本来「力」「威力」という意味がある。英語の virtue も同様である。日本の中世語に「有徳」という単語があるが、これは徳の高い者、たとえば高僧という意味のほか、財産を持つ富裕なものという意味でも使われていた。富のもつ威力を言い当てている。

悪徳が力であるとは理解しやすいが、善き徳もまた力である。案外に忘れられていることだが、道徳今や地に落ちた感のある今日、あらためて想起すべきことである。

冒頭の言葉は『論語』の「里仁篇」のなかの孔子の言葉である。「徳は孤ならず。必ず隣あり。」とつづく。善き徳は孤立せず仲間(交わり)を呼ぶ。孔子の言葉には、全体に儒教らしい他者への抑制がにじみでているが、善き徳の中心をなす「仁」は「愛」と定義され、他者を推し量ること(「忠恕」)を不可欠な内容とする。キリスト教の「愛」にも通じる面はあろう。

聖書のなかでイエスはしばしば「力」をみせる。たとえばマルコ伝の第一章の会堂での悪霊を追い出すイエスのふるまい。イエスの教えはここでは「権威ある新しい教え」とされている。

徳は他者を理解することであり、善き共同体形成の重要な要素である。そしてなによりも「感化」の力をおよぼすものである。人格的な徳がその意味で「威力」であることをあらためて想起させ教えることは、今日の教育の喫緊の重要な課題の一つである、と思う。

(日本文化学科教授 清水正之)



「また、よく言うておく。もしあなたがたのうちのふたりが、どんな願い事についても地上で心を合わせるなら、天にいますわたしの父はそれをかなえて下さるであろう。

(マタイによる福音書 第18章19節)

## 秋のキリスト教週間

全員参加

10月29日(水) 創立20周年記念特別講演会 I



### 「アメリカ民主主義のゆくえ」

講演: 有賀貞先生(元アメリカ学会会長・聖学院大学大学院教授)  
時間: 10時10分開場・10時40分開演(10時30分までにご入場下さい)  
場所: チャペル  
対象学科: 政治経済学科・コミュニティ政策学科・欧米文化学科



10月31日(金) 創立20周年記念特別講演会 II

### 「人生 - 愛し愛されて - 」

講演: 阿部志郎先生(横須賀基督教社会館会長)  
時間: 13時00分開場・13時30分開演(13時20分までにご入場下さい)  
対象学科: 日本文化学科・児童学科・人間福祉学科

参加自由

10月22日(水)17:30~

### キリスト教と諸学の会

講演: 高橋愛子先生(政治経済学科准教授)  
「＜合法性＞から＜状況適合的疑似合法性＞へ  
—ワイマール期における経済の独占化過程と議会外立法様式—」  
場所: 4401 教室

※学生の方も自由にご参加いただけます。

参加自由

10月30日(木)18:00~

### 創立20周年記念特別音楽会

演奏: ウィーン・ワグ・ヴォルフ三重奏団  
場所: チャペル  
曲目: モーツァルト・ピアノ三重奏曲ほか

※参加希望の方はキリスト教センターにてチケットをお配りしております。

# 聖学院の歴史と源流

全学礼拝プログラム<10月7日~10月17日>

シリーズ礼拝

—聖学院の歴史の最初のページを記した先人たちを覚えて

10月7日(火)

10月8日(水)

奨励者	阿久戸光晴 先生 (学長)	阿部 洋治 先生 (大学チャプレン)
司会者	柳田 洋夫 先生	菊地 順 先生
奏楽者	谷口 千穂 姉	川添美央子 先生
讃美歌	541番、381番	543番、515番
交読文	交読文 24(詩 100 篇) <u>チャールズ・E・ガルス</u> コリント人への第二の手紙 第 11 章 29~31 節(新約 P.290)	交読文 29(詩 121 篇) <u>平井庸吉</u> テモテへの第二の手紙 第 2 章 14~17 節(新約 P.334)
聖書		
奨励題	「My Life is My Message」	「探求する青春 -平井庸吉のこと」

10月14日(火)

10月15日(水)

奨励者	柳田 洋夫 先生 (人文学部副チャプレン)	菊地 順 先生 (人文学部チャプレン)
司会者	阿部 洋治 先生	寺島 大祐 兄
奏楽者	渡辺 善忠 先生	佐野 正子 先生
讃美歌	546番、332番	539番、504番
交読文	交読文 42(マタイ伝 6 章) <u>石川角次郎</u> ガラテヤ人への手紙 第 2 章 20 節(新約 P.295)	交読文 1(詩 1 篇) <u>スミス夫人</u> マタイによる福音書 第 13 章 1~9 節(新約 P.20)
聖書		
奨励題	「石川角次郎と『聖学の院』」	「スミス夫人が残したもの」

10月9日(木)

10月10日(金)

奨励者	小倉 義明 先生 (聖学院院長)	濱田 辰雄 先生 (聖学院みどり幼稚園園長)
司会者	佐野 正子 先生	左近 豊 先生
奏楽者	秋山 真奈 姉	和田 大知 兄 105L
讃美歌	545番、450番	545(下)番、419番
交読文	交読文 38(イザヤ書 40 章) <u>R. A. ロング</u> コリント人への第一の手紙 第 1 章 8~9 節(新約 P.256)	交読文 41(マタイ伝 5 章) <u>ハーヴェイ・H・ガイ</u> エペソ人への手紙 第 2 章 14~19 節(新約 P.302)
聖書		
奨励題	「Honesty is the best Policy - R.A.Long 氏の信仰と生涯」	「東と西のあえるところ」

10月16日(木)

10月17日(金)

奨励者	左近 豊 先生 (人間福祉学部副チャプレン)	佐野 正子 先生 (政治経済学部チャプレン)
司会者	松田 慶光 兄	谷本 洋一 兄
奏楽者	ナインゲル 亜衣 姉	大井 恵子 姉
讃美歌	541番、352番	543番、326番
交読文	交読文 3(詩 8 篇) <u>小田信人</u> コリント人への第二の手紙 第 4 章 7~12 節(新約 P.281)	交読文 6(詩 23 篇) <u>バーサ・F・クロソン</u> マタイによる福音書 第 5 章 14~16 節(新約 P.6)
聖書		
奨励題	「いのちの輝き 小田信人と聖学院大学」	「The Light Bearers —女子聖学院の創立者 バーサ・F・クロソン先生」

## — 主の祈り —

天にましますわれらの父よ ねがわくはみ名をあげさせたまえ 万国をきたらせたまえ  
みこころの天になるごとく 地にもなさせたまえ 我らの日用の糧を今日も与えたまえ  
我らに罪をおかすものを我らがゆるすごとく 我らの罪をもゆるしたまえ  
我らをこころみにあわせず 悪より救い出されたまえ  
国とちからと栄えとは 限りなくなんじのものなればなり

アーメン

## ☆☆ キャンパス祈禱会 ☆☆

【木曜日 18時30分~19時30分 於 緑聖ホールC室】

10月9日 ヨブ記 17章 菊地 順 チャプレン

10月16日 ヨブ記 18章 柳田 洋夫 チャプレン